JR東日本ニュース

2019年 11月 6日
東日本旅客鉄道株式会社

STATION WORK

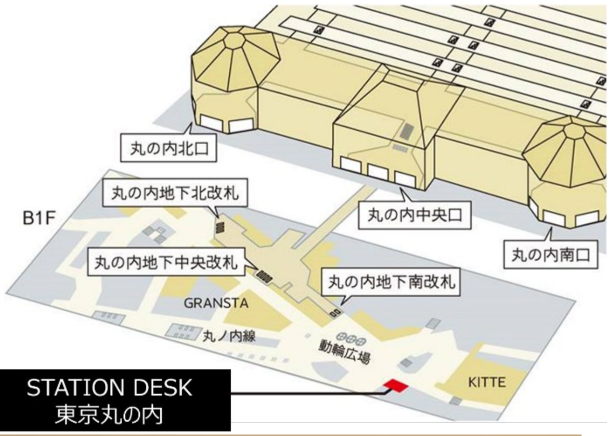
ワークスタイルに応じて座席を選べるシェアオフィス「STATION DESK 東京丸の内」11月21日 開業

～プライバシーに配慮した選べる６タイプのシートで働き方改革・生産性向上をサポートします～

- ○ JR東日本では、2019年８月１日より駅ナカシェアオフィス事業「STATION WORK」を開始し、東京駅・新宿駅・池袋駅・立川駅に「STATION BOOTH」を設置しています。
- ○ このたび、11月21日に「STATION DESK」1号店を東京駅構内に開業します。
- ○ リラックスに最適な『HEAVEN』や、作業に没頭できる『SHELTER』をはじめ、ワークスタイルに合わせて選べる６タイプのプライバシーに配慮したシートを用意し、効率的なソロワークをサポートします。
- ○ STATION WORKの「個人会員」「法人会員」の利用が可能です。
- ○ STATION BOOTH同様、当面の間15分150円(税抜)のキャンペーン価格で提供します。

1.「STATION DESK 東京丸の内」概要

名称	STATION DESK　東京丸の内
アクセス	東京駅　丸の内地下南改札外すぐ
開業日	2019年11月21日
営業時間	全日　7：30～21：00　※1
特徴	・プライバシーに配慮した6タイプの多様なシート（全16席） ・Wi-Fi/電源(各シート）/フリードリンク/フォンブース/アロマ
利用者	STATION WORKの「個人会員」「法人会員」　※2
利用方法	完全予約制（11月21日　9:00予約開始） （１）専用Webサイトから座席・時間予約 https://www.stationwork.jp/ （２）QRコード認証後入室　※3
料金	キャンペーン料金　15分150円（税抜）※4



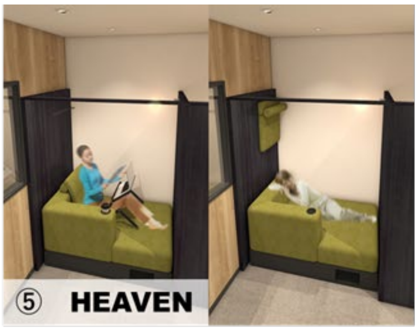
▲WORK AREA イメージ

▲SUPPORT AREA イメージ

※1 2019年11月21日は14時より開業いたします。年末年始、その他やむを得ない事情により、営業を休止する場合があります。
※2 「一般（会員登録なし）」の方はご利用いただけません。「個人会員」は、専用webサイトからの事前登録、「法人会員」はJR東日本との法人契約が必要です。
※3 Suica等交通系電子マネーによる決済ならびに会員認証はお使いいただけません。
※4 キャンペーン価格は当面の間実施します。なお、定価は250円/15分(税抜)となります。
※5 画像はすべてイメージです。

2．フロアマップ

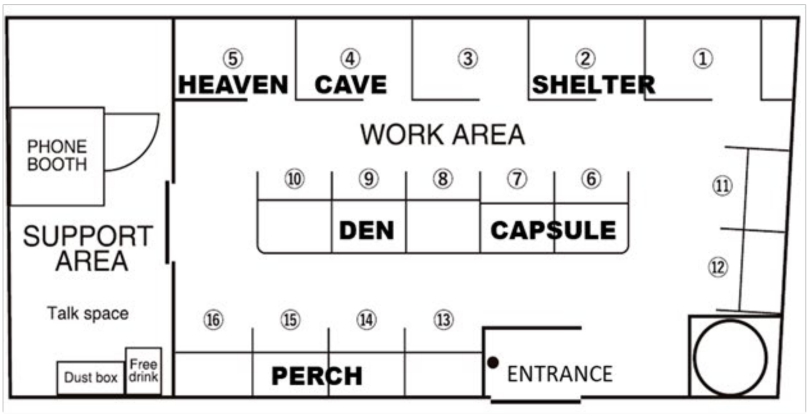
「STATION　BOOTH」はクイック利用に最適であるのに対して、「STATION DESK」はワークスタイルに合わせてソロワークに集中できることが特徴です。ゆったりとした 6 タイプの座席は、どれもパーテーションで区切られています。



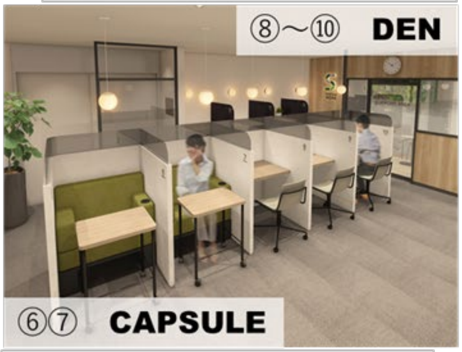
ポケットコイルを採用した極上空間
リラックスしながらの作業にオススメ

適度な囲われ感とゆったり座れるソファ席
考え事や調べものをしたいときにオススメ

ハイパーテーションに囲われたパーソナル空間
デスクに向かって没頭したいときにオススメ



周囲の視線が気にならない囲われたデスク席
短時間で集中したいときにオススメ



パソコン画面を覗かれずに仕事ができるソファ席
集中もリラックスも両立したいときにオススメ

フリードリンクやフォンブースを備え、談話も可能な
サポートエリア

プライバシーに配慮したハイカウンター席
短時間で効率的に作業したいときにオススメ

※『HEAVEN』はシートクッション等をカスタマイズすることで、よりリラックスした姿勢でくつろぐことが可能です。

※画像はすべてイメージです。

3．STATION WORK について

「働く人の"1 秒"を大切に」をコンセプトとした JR 東日本による駅ナカシェアオフィス事業。2019 年 8 月 1 日の開始以来延べ約 5,000 名の方にご利用いただいています。また、個人会員登録は 15,000 人を突破、法人会員も約 30 社の申込みをいただいています。

2020 年度までに、30 拠点の展開を目標としています。

STATION BOOTH　イメージ